



平成18年3月期 第1四半期財務・業績の概況（連結）

平成17年8月8日

会社名 株式会社 第一興商 (JASDAQ・コード番号：7458)
 (URL <http://www.dkkaoko.co.jp>)
 問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 米田龍佳
 常務取締役兼
 責任者役職・氏名 上席執行役員 畑 英爾 TEL (03)3280-2151
 管理本部長

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ①会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (内容) 法人税等の計上につきましては見積実効税率をベースとした計算を行っております。
- ②最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有
 事業の種類別セグメントにおける事業区分の変更
 ・前連結会計年度まで「その他の事業」に含めて表示しておりました飲食事業は当第1四半期より従来の「カラオケルーム運営事業」と併せて「カラオケ・飲食店舗事業」に変更することといたしました。
 ・前連結会計年度まで「その他の事業」に含めて表示しておりましたゲートウェイ事業は当第1四半期より「ゲートウェイ事業」として区分表示することといたしました。
 また、従来の「コンテンツ事業」におけるeビジネス事業は当第1四半期より「ゲートウェイ事業」に統合することとし、衛星放送事業は、「その他の事業」に含めて表示することといたしました。
 ・これらは、ゲートウェイ事業の重要性が増したこと及び当社の事業展開に基づく事業区分の見直しによるものであり、セグメント情報の有用性を高めるために行ったものであります。
- ③連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有 連結子会社43社 新規6社 除外-社

2. 平成18年3月期第1四半期財務・業績の概況（平成17年4月1日～平成17年6月30日）

(1) 経営成績(連結)の進捗状況 (百万円未満切り捨て)

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成18年3月期第1四半期	31,490	3.6	2,378	△36.9	2,377	△37.8
平成17年3月期第1四半期	30,407	8.2	3,768	△6.0	3,823	7.4
(参考)平成17年3月期	122,085		10,383		9,932	

	四半期(当期)純利益		1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	百万円	%	円	銭	円	銭
平成18年3月期第1四半期	942	△61.7	27	08	-	-
平成17年3月期第1四半期	2,461	44.5	68	49	65	14
(参考)平成17年3月期	5,118		139	83	-	-

(注) 1. 期中平均株式数 平成18年3月期第1四半期 34,803,700株 平成17年3月期第1四半期 35,942,133株
 (参考)平成17年3月期 35,745,780株

2. 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率であります。

3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益は、平成17年3月31日付で転換社債を満期償還したことにより、潜在株式が存在しないこととなったため記載しておりません。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期のわが国経済は、原油価格や雇用情勢に不安材料は残すものの、企業業績の改善を背景に設備投資が増加し、個人消費も堅調に推移するなど、景気は緩やかに回復に向けて推移しました。

当カラオケ業界におきましては、カラオケ参加人口が安定するなか、ナイト市場の縮小幅が減少し、デイ市場は横ばいで推移していることから、底入れ感が窺える状況で推移しております。一方、業務用カラオケ市場においては、ブロードバンド対応の通信カラオケが着実に増加してきており、メーカーをはじめとする各事業者は市場の活性化に向け、これを活用した新たなサービスを展開するなど活発な動きを見せはじめております。

この様ななか当社グループにおきましては、カラオケ業界におけるトップシェアの更なる拡大のため、主力商品である「ブロードバンドサイバーDAM（DAM-G100）」を中心にカラオケ機器の販売及び賃貸に注力する一方、ブロードバンド時代を先取りした「ゲートウェイ事業」の着実な事業化を目指し、情報端末「DAMステーション」を積極的に市場へ導入してまいりました。

以上の結果、当第1四半期における売上高は、31,490百万円（前年同期比3.6%増）となりました。利益面におきましては、通信カラオケDAMの出荷台数が順調に推移するなか、販売単価低下による商品販売粗利の減少やブロードバンド対応機種への入替促進の影響、並びに新規ビジネス「ゲートウェイ事業」の先行投資負担の増加や、カラオケルーム店舗の収益改善が途上にあることから各セグメント利益は減少いたしました。一方、音楽ソフト事業において収益の改善は図られたものの営業利益は2,378百万円（同36.9%減）、経常利益は2,377百万円（同37.8%減）となりました。また、繰延税金資産を取り崩し法人税等調整額が増加した結果、四半期純利益は942百万円（同61.7%減）となりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
平成18年3月期第1四半期	137,561	61,754	44.9	1,774 38
平成17年3月期第1四半期	143,183	63,077	44.1	1,755 01
(参考)平成17年3月期	131,996	62,194	47.1	1,783 56

(注) 期末発行済株式数 平成18年3月期第1四半期 34,803,441株 平成17年3月期第1四半期 35,941,248株
(参考)平成17年3月期 34,804,216株

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
平成18年3月期第1四半期	5,488	△5,677	3,698	25,960
平成17年3月期第1四半期	5,947	△4,051	313	22,517
(参考)平成17年3月期	24,221	△10,999	△11,106	22,428

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

当第1四半期末の総資産は、前年度末に比べ5,565百万円増加し、137,561百万円となりました。増加の主なものとしては、流動資産では、現金及び預金が3,437百万円、受取手形及び売掛金が1,477百万円それぞれ増加し、固定資産では、カラオケ賃貸機器及びカラオケルーム設備が495百万円、固定資産その他が729百万円それぞれ増加しております。

負債の部につきましては、前年度末に比べ5,992百万円増加し、75,265百万円となりました。増減の主なものとしては、流動負債では支払手形及び買掛金が1,990百万円、短期借入金が939百万円それぞれ増加し、固定負債では長期借入金が4,157百万円増加し、役員退職慰労引当金が1,100百万円減少しております。

株主資本につきましては、前年度末に比べ440百万円減少し、61,754百万円となりました。

これらの結果、当第1四半期末の株主資本比率は44.9%となり前年度末に比べ2.2%減少しております。

(キャッシュ・フロー計算書)

当第1四半期における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は5,488百万円となりました。これは主に税金等調整前四半期(当期)純利益2,188百万円、減価償却実施額3,663百万円及び仕入債務の増加額2,305百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は5,677百万円となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出4,343百万円、無形固定資産の取得による支出1,538百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は3,698百万円となりました。これは主に長期借入による収入9,064百万円、長期借入金返済による支出3,478百万円によるものであります。

(参考1) 四半期個別経営成績等の概況(平成17年4月1日～平成17年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期(当期) 純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
平成18年3月期第1四半期	22,712	1,313	1,577	907
平成17年3月期第1四半期	21,905	2,838	3,236	2,605
(参考)平成17年3月期	82,862	6,447	6,490	3,939

	総資産	株主資本
	百万円	百万円
平成18年3月期第1四半期	86,837	50,608
平成17年3月期第1四半期	90,974	53,224
(参考)平成17年3月期	80,112	51,021

3. 平成18年3月期の連結業績予想(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	64,100	5,300	900
通期	129,400	10,500	3,600

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期)100円00銭

[業績予想に関する定性的情報等]

中間期及び通期につきましては、カラオケルームと飲食店の相乗効果を目的とした事業の再構築や、レコード子会社の再編による合理化に積極的に取り組んでいることから、その成果は今後着実に表れるものと思われま。一方で主力であるDAMの拡販に引き続き注力するとともに、将来の新たな安定収入源を拡大すべく情報端末「DAMステーション」を中心とした「ゲートウェイ事業」についても積極的に展開していくことで、より一層業容の拡大を目指してまいります。

以上のことから、業務用カラオケ事業における商品販売単価の低下やコンテンツ強化による原価率の上昇、また引き続き「ゲートウェイ事業」の先行投資負担の増加もあるものの、カラオケ・飲食店舗事業の収益や音楽ソフト事業の収益改善が堅調に推移するものと予想されることから、連結及び個別の中間期及び通期業績予想につきましては、前回決算発表時と同額を予想しております。

(参考2) 平成18年3月期の個別業績予想 (平成17年4月1日～平成18年3月31日)

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり年間予想配当金			
				中 間		期 末	
	百万円	百万円	百万円	円	銭	円	銭
中間期	44,200	3,200	450	0	0	—	—
通 期	88,400	5,700	1,800	—	—	30	00

(注) 連結及び個別業績予想につきましては、発表日現在のデータに基づき作成したものであり、予想につきましては様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

[添付資料]

(要約) 四半期連結財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当第1四半期 (平成17年6月30日)		前第1四半期 (平成16年6月30日)		増減		前連結会計年度 (平成17年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
(資産の部)		%		%		%		%
流動資産								
現金及び預金	26,532		31,151		△4,619	△14.8	23,094	
受取手形及び売掛金	13,718		13,775		△57	△0.4	12,241	
有価証券	—		595		△595	△100.0	—	
たな卸資産	6,821		7,441		△619	△8.3	6,843	
繰延税金資産	2,459		3,597		△1,138	△31.6	3,102	
その他	5,518		4,037		1,481	36.7	4,706	
貸倒引当金	△1,108		△1,411		302	△21.5	△1,075	
流動資産合計	53,941	39.2	59,187	41.3	△5,246	△8.9	48,913	37.1
固定資産								
有形固定資産								
建物及び構築物	6,928		8,308		△1,379	△16.6	7,036	
カラオケ賃貸機器	10,101		9,895		205	2.1	9,998	
カラオケルーム設備	13,282		11,410		1,872	16.4	12,890	
土地	15,330		16,182		△852	△5.3	15,463	
建設仮勘定	285		267		17	6.4	179	
その他	3,413		2,099		1,314	62.6	2,683	
有形固定資産合計	49,341	35.9	48,164	33.6	1,176	2.4	48,252	36.5
無形固定資産								
その他	8,245		8,807		△562	△6.4	8,665	
無形固定資産合計	8,245	6.0	8,807	6.2	△562	△6.4	8,665	6.6
投資その他の資産								
投資有価証券	7,256		7,998		△741	△9.3	6,971	
長期貸付金	1,199		2,978		△1,779	△59.7	1,294	
繰延税金資産	2,399		1,755		644	36.7	2,494	
差入敷金・保証金	13,388		12,655		732	5.8	13,418	
その他	4,097		4,093		4	0.1	4,331	
貸倒引当金	△2,307		△2,457		149	△6.1	△2,345	
投資その他の資産合計	26,033	18.9	27,023	18.9	△990	△3.7	26,165	19.8
固定資産合計	83,620	60.8	83,995	58.7	△375	△0.5	83,083	62.9
資産合計	137,561	100.0	143,183	100.0	△5,621	△3.9	131,996	100.0

(単位：百万円)

科 目	当第1四半期 (平成17年6月30日)		前第1四半期 (平成16年6月30日)		増減		前連結会計年度 (平成17年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
(負債の部)		%		%				%
流動負債								
支払手形及び買掛金	9,663		9,382		281	3.0	7,672	
短期借入金	22,047		19,857		2,190	11.0	21,107	
一年以内償還予定転換社債	—		10,797		△10,797	△100.0	—	
未払金	6,083		5,413		670	12.4	7,067	
未払法人税等	613		686		△72	△10.6	907	
賞与引当金	1,670		1,709		△38	△2.3	1,035	
割賦販売未実現利益	458		612		△153	△25.1	463	
その他	3,469		2,947		522	17.7	2,660	
流動負債合計	44,006	32.0	51,404	35.9	△7,398	△14.4	40,914	31.0
固定負債								
長期借入金	24,650		20,092		4,557	22.7	20,492	
繰延税金負債	220		226		△6	△2.7	226	
退職給付引当金	2,695		2,688		6	0.3	2,764	
役員退職慰労引当金	1,858		2,700		△841	△31.2	2,959	
連結調整勘定	760		959		△199	△20.8	818	
その他	1,074		1,161		△87	△7.5	1,096	
固定負債合計	31,259	22.7	27,829	19.4	3,429	12.3	28,358	21.5
負債合計	75,265	54.7	79,234	55.3	△3,968	△5.0	69,272	52.5
(少数株主持分)								
少数株主持分	541	0.4	871	0.6	△330	△37.9	528	0.4
(資本の部)								
資本金	12,350	9.0	12,350	8.6	—	—	12,350	9.4
資本剰余金	24,002	17.5	24,002	16.8	0	0.0	24,002	18.2
利益剰余金	29,496	21.4	27,526	19.2	1,969	7.2	30,050	22.8
土地再評価差額金	△1,794	△1.3	△1,927	△1.4	132	△6.9	△1,794	△1.4
その他有価証券評価差額金	1,204	0.8	1,800	1.3	△595	△33.1	1,113	0.8
為替換算調整勘定	126	0.1	97	0.1	28	29.8	101	0.1
自己株式	△3,631	△2.6	△773	△0.5	△2,858	369.8	△3,629	△2.8
資本合計	61,754	44.9	63,077	44.1	△1,322	△2.1	62,194	47.1
負債、少数株主持分及び資本合計	137,561	100.0	143,183	100.0	△5,621	△3.9	131,996	100.0

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当第1四半期 (自平成17年4月1日 至平成17年6月30日)			前第1四半期 (自平成16年4月1日 至平成16年6月30日)			増減		前連結会計年度 (自平成16年4月1日 至平成17年3月31日)		
	金額	百分比	%	金額	百分比	%	金額	増減率	金額	百分比	%
売 上 高	31,490	100.0		30,407	100.0		1,083	3.6	122,085	100.0	
売 上 原 価	19,173	60.9		17,494	57.5		1,678	9.6	73,868	60.5	
割賦損益調整前売上 総利益	12,317	39.1		12,912	42.5		△595	△4.6	48,216	39.5	
割賦販売未実現利益 戻入(＋)	24			70					250		
割賦販売未実現利益 繰延(－)	19	5	0.0	15	54	0.2	△49	△90.1	48	202	0.2
売 上 総 利 益	12,322	39.1		12,967	42.7		△644	△5.0	48,419	39.7	
販売費及び一般管理費	9,943	31.5		9,199	30.3		744	8.1	38,035	31.2	
営 業 利 益	2,378	7.6		3,768	12.4		△1,389	△36.9	10,383	8.5	
営 業 外 収 益											
受取利息	86			107					410		
受取配当金	101			13					37		
連結調整勘定償却額	58			56					230		
その他	250	496	1.6	201	379	1.2	116	30.8	1,065	1,743	1.4
営 業 外 費 用											
支払利息	117			136					551		
たな卸資産廃棄損	1			13					96		
たな卸資産評価損	217			64					1,203		
貸倒引当金繰入額	—			—					25		
その他	160	497	1.6	108	324	1.0	173	53.5	318	2,195	1.8
経 常 利 益	2,377	7.6		3,823	12.6		△1,445	△37.8	9,932	8.1	
特 別 利 益											
固定資産売却益	2			—					54		
投資有価証券売却益	7			553					757		
貸倒引当金戻入益	—			28					71		
役員退職慰労引当金 戻入益	46			124					139		
倉庫移転補償金	—	56	0.2	—	706	2.3	△649	△92.0	128	1,150	0.9
特 別 損 失											
固定資産処分損	245			1,343					4,547		
投資有価証券売却損	—			6					6		
投資有価証券評価損	—	245	0.8	—	1,349	4.4	△1,103	△81.8	29	4,583	3.7
税金等調整前四半期 (当期)純利益	2,188	7.0		3,180	10.5		△991	△31.2	6,499	5.3	
法人税等	1,230	3.9		748	2.5		482	64.4	1,672	1.3	
少数株主利益(△損 失)	15	0.1		△29	△0.1		45	△151.5	△291	△0.2	
四半期(当期)純利益	942	3.0		2,461	8.1		△1,519	△61.7	5,118	4.2	

(3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	当第1四半期 (自平成17年4月1日 至平成17年6月30日)	前第1四半期 (自平成16年4月1日 至平成16年6月30日)	前連結会計年度 (自平成16年4月1日 至平成17年3月31日)
	金額	金額	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	2,188	3,180	6,499
減価償却費	3,663	3,318	14,853
役員退職慰労引当金の増減額	△1,100	△440	△182
投資有価証券売却損益	△7	△547	△751
固定資産処分損益	243	1,343	4,493
売上債権の増減額	△1,477	75	1,707
たな卸資産の増減額	21	△1,533	△1,717
カラオケ賃貸機器の売上原価振替	421	290	1,293
仕入債務の増減額	2,305	2,128	85
その他	74	△768	△224
小計	6,334	7,046	26,059
法人税等の支払額	△906	△1,082	△1,732
その他	61	△16	△104
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,488	5,947	24,221
投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期性預金の預入による支出	△135	△159	△630
定期性預金の払戻による収入	229	503	8,943
有形固定資産の取得による支出	△4,343	△3,665	△16,071
無形固定資産の取得による支出	△1,538	△1,539	△4,269
投資有価証券の取得による支出	△294	—	△358
投資有価証券の売却による収入	71	595	1,628
その他	332	213	△241
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,677	△4,051	△10,999
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額	△488	109	829
長期借入による収入	9,064	4,501	14,576
長期借入金の返済による支出	△3,478	△3,015	△12,159
転換社債の償還による支出	—	—	△9,955
配当金の支払額	△1,394	△683	△683
その他	△3	△598	△3,715
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,698	313	△11,106
現金及び現金同等物に係る換算差額	21	6	11
現金及び現金同等物の増減額	3,531	2,216	2,127
現金及び現金同等物の期首残高	22,428	20,300	20,300
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	25,960	22,517	22,428

セグメント情報

(1) 事業の種類別セグメント情報

当第1四半期（平成17年4月1日～平成17年6月30日）

（単位：百万円）

項 目	業務用カラオケ事業	カラオケ・飲食店舗事業	ゲートウェイ事業	音楽ソフト事業	その他の事業	計	消去又は全社	連 結
売上高及び営業損益								
売上高								
外部顧客に対する売上高	18,198	7,621	1,185	2,785	1,700	31,490	—	31,490
セグメント間の内部売上高又は振替高	58	—	—	42	176	277	(277)	—
計	18,256	7,621	1,185	2,827	1,876	31,767	(277)	31,490
営業費用	14,753	7,419	1,842	2,735	1,402	28,153	958	29,111
営業利益（又は損失）	3,503	201	△656	91	474	3,614	(1,235)	2,378

前第1四半期（平成16年4月1日～平成16年6月30日）

（単位：百万円）

項 目	業務用カラオケ事業	カラオケ・飲食店舗事業	ゲートウェイ事業	音楽ソフト事業	その他の事業	計	消去又は全社	連 結
売上高及び営業損益								
売上高								
外部顧客に対する売上高	18,035	7,086	1,293	2,268	1,722	30,407	—	30,407
セグメント間の内部売上高又は振替高	52	—	—	33	129	215	(215)	—
計	18,088	7,086	1,293	2,302	1,852	30,622	(215)	30,407
営業費用	14,005	6,629	1,316	2,683	1,470	26,106	532	26,638
営業利益（又は損失）	4,082	457	△23	△381	382	4,516	(748)	3,768

前連結会計年度（平成16年4月1日～平成17年3月31日）

（単位：百万円）

項 目	業務用カラオケ事業	カラオケ・飲食店舗事業	ゲートウェイ事業	音楽ソフト事業	その他の事業	計	消去又は全社	連 結
売上高及び営業損益								
売上高								
外部顧客に対する売上高	68,678	30,027	4,769	11,672	6,937	122,085	—	122,085
セグメント間の内部売上高又は振替高	210	—	—	141	716	1,068	(1,068)	—
計	68,888	30,027	4,769	11,814	7,653	123,153	(1,068)	122,085
営業費用	56,678	28,775	5,526	12,564	6,377	109,922	1,779	111,701
営業利益（又は損失）	12,210	1,252	△756	△750	1,275	13,231	(2,847)	10,383

1. 事業区分の変更

- ・前連結会計年度まで「その他の事業」に含めて表示しておりました飲食事業は当第1四半期より従来の「カラオケルーム運営事業」と併せて「カラオケ・飲食店舗事業」に変更することといたしました。
- ・前連結会計年度まで「その他の事業」に含めて表示しておりましたゲートウェイ事業は、当第1四半期より「ゲートウェイ事業」として区分表示することといたしました。

また、従来の「コンテンツ事業」におけるeビジネス事業は当第1四半期より「ゲートウェイ事業」に統合することとし、衛星放送事業は、「その他の事業」に含めて表示することといたしました。

- ・これらは、ゲートウェイ事業の重要性が増したこと及び当社の事業展開に基づく事業区分の見直しによるものであり、セグメント情報の有用性を高めるために行ったものであります。

なお、上記、前第1四半期及び前連結会計年度の事業の種類別セグメント情報は、変更後の事業区分に基づき作成しております。

2. 各区分に属する主要な商品又は役務の名称

事業区分	主要商品又は役務の名称
業務用カラオケ事業	業務用カラオケ機器の販売及び賃貸
カラオケ・飲食店舗事業	カラオケルーム(ボックス)の運営及び飲食店舗の運営
ゲートウェイ事業	専用情報端末及び携帯電話によるコンテンツサービスの提供
音楽ソフト事業	音楽、映像ソフトの制作、販売
その他の事業	衛星放送事業、不動産賃貸事業 ほか

(2) 販売の状況

(単位：百万円)

セグメント区分	当第1四半期			前第1四半期			前連結会計年度		
		構成比	前年度比		構成比	前年度比		構成比	前年度比
業務用カラオケ事業		%	%		%	%		%	%
商品販売高	7,401	23.5	94.1	7,862	25.9	117.4	26,723	21.9	94.0
カラオケ機器賃貸収入	4,830	15.3	103.1	4,686	15.4	106.9	19,050	15.6	105.5
情報提供料収入	5,966	19.0	108.7	5,486	18.0	115.8	22,904	18.8	114.4
小計	18,198	57.8	100.9	18,035	59.3	114.0	68,678	56.3	103.3
カラオケ・飲食店舗事業									
カラオケルーム運営事業	6,662	21.2	106.6	6,251	20.6	104.5	26,532	21.7	105.5
飲食事業	958	3.0	114.8	834	2.7	96.9	3,494	2.9	106.2
小計	7,621	24.2	107.5	7,086	23.3	103.6	30,027	24.6	105.6
ゲートウェイ事業									
ゲートウェイ事業	190	0.6	805.9	23	0.0	—	102	0.1	—
eビジネス事業	995	3.2	78.4	1,269	4.2	88.1	4,667	3.8	81.4
小計	1,185	3.8	91.7	1,293	4.2	89.8	4,769	3.9	83.2
音楽ソフト事業	2,785	8.8	122.8	2,268	7.5	94.0	11,672	9.6	96.5
その他の事業	1,700	5.4	98.7	1,722	5.7	109.1	6,937	5.6	105.9
合計	31,490	100.0	103.6	30,407	100.0	108.2	122,085	100.0	102.3

(注) 前第1四半期及び前連結会計年度は、変更後の事業区分に基づき作成しております。